きなん

町報　第366号
発行：鋸南町役場
編集：秘書広報課
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111(代)
毎月1回

1
1999



私たちみんなウサギです
（保田小学校）

めでとうございます

福祉が育むまちづくり



町　長
富永　純

新年あけましておめでとうございます。

町民のみなさまには、平素から町政推進に一方ならぬご支援、ご協力を頂き心から敬意と感謝を申し上げます。

昨年は、大手銀行・ゼネコンなどの倒産や金融機関の貸し渋りなどにより経済が停滞する中で、年末の国会で24兆円に上る緊急経済対策が決定され、大型減税や地域振興券の配付など、今年は地域経済の活性化が期待できる状況であります。

東京湾アクアラインも、開通して１周年が経過しましたが、わが町にとりましても「水仙まつり」に５万人の来訪があるなど、その経済効果は非常に大きいものがあります。また、本年３月末には高規格127号富津館山道路も竹岡から勝山間が開通し、21世紀を待たずして高速道路の時代に突入しますが、道路開通が鋸南町の発展に結びつく施策に取り組んでまいります。

さて、今年は「福祉が育むまちづくり」をテーマに、急速に進む高齢化社会に対応するとともに乳幼児からお年寄りまでが安心して暮らせるまちづくりをめざして、旧一中跡地に『保健福祉センター』を本年４月１日開設予定で建設しております。鋸南病院も長期療養型病床群の導入を図り、入院患者が安心して治療に専念できる体制を平成11年度末までに整えます。旧ひまわり園には、社会福祉法人天祐会・鋸南苑（特別養護老人施設）が本年４月１日に開所しますが、平成12年度に導入される「介護保険制度」への対応も整備されることとなります。

また、電源立地促進対策交付金を活用して、平成11年度から15年度までの５か年で、地域整備を目的に諸事業を実施いたします。総事業費は10億３千万円で、消防ポンプ自動車購入、駅前駐輪場の整備、鋸南中グラウンド整備、町道整備、渚大橋架け替え、鋸南病院の最新式ＣＴスキャナー購入、中央公民館整備、ビーチクリーナー購入、佐久間ダム周辺への遊具設置など、年次計画の中で進めてまいります。さらに佐久間地区に都市と農村のふれあい場、東京建物㈱の開発計画の推進、城西大学施設の建設に向けて努力いたします。このほか農業・水産業・商工業の振興発展に努めるとともに、観光振興策として水仙の里づくり、佐久間ダム周辺整備、鋸山周辺整備、観光農業、観光水産業の「推進、海洋を活用した新しい観光事業など、周年観光の振興を図ってまいります。

私は、町民生活の向上、地域整備に厳しい財政状況を克服しつつ、本年も全力投球で頑張ってまいります。

町民のみなさまにとりましても本年が素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます。

今年は卯年

今年は卯年。十二支の４番目です。卯は東の方角、また「卯の刻」といえば、午前６時ごろを指します。

うさぎというと耳が長く、目が赤く、白い毛の動物を思い浮かべますが、これは私たちがよく見る日本白色種で、他にも多くの種類がいます。毛が白黒（または白茶）でパンダウサギとも呼ばれるダッチ、耳の下がったロップイヤー、耳の短いピーターラビットなどです。

うさぎが家畜化されたのは、12～13世紀ごろ。その後、ポルトガルの航海者が食料の補給源として広めたとされています。第１次世界大戦のころはヨーロッパ各地で食肉・毛皮用に利用されました。日本では日清・日露戦争のころ日本白色種を大量に飼育するようになりました。

ウサギの話は、古くは「古事記」に発しています。うさぎが海の上に並んだワニザメをだまして因幡の国に渡ろうとします。しかし、最後にワニザメの怒りを買ってしまい、皮をはぎ取られて苦しんでいるうさぎを大国主命が救うというお話です。

だれでもが知るうさぎの話といえば、「うさぎとカメ」です。

新年あけまして

平成11年　年頭所感



議会議長
松　川　省　吾

平成11年の輝かしい新春を迎え、謹んでお祝いを申し上げます。

町民の皆様には、日頃から町政に対し、格段のご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

私ども議会も、長引く景気低迷の中にあって、住民ひとりひとりが心安らかで豊かさを実感できる個性豊かな地域社会を実現するため全力を傾注して参りましたが、今年も心新たにさらに精進する決意でありますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、国・地方を通じての厳しい財政状況は今後も予想され、町村を取り巻く環境はますます厳しさを増しておりますが、高齢化社会に見合った福祉対策の確立、生活関連施設の整備、地域経済の活性化対策と多くの課題に取り組んでいかなくてはなりません。町では、乳幼児から高齢者のすべての方々に、保健と福祉そして医療までを含めたサービスが提供できるよう、今年４月開設を目処に、旧鋸南１中跡地に保健福祉センターの建設を進めています。町民の一体的な健康管理が行える保健事業部門を中心に、デイサービス施設、訪問看護ステーション、在宅福祉支援センターなどの機能が整備されるとともに、平成12年４月から導入される介護保険制度に対しての支援体制強化も図るものです。

また、昨年５月には城西大学と、旧鋸南２中跡地の売買契約が締結されました。今後、城西大学はセミナーハウスを平成13年度開設する予定で事業計画を進めるとのことです。大学施設の誘致が町活性化につながることを期待するとともに、町として学生を快く受け入れる環境づくりを進めなくてはならないと考えます。

３月には高規格127号富津館山道路の富津竹岡インターから鋸南富山インター間が開通いたします。道路網の整備が進むことは、地域経済の活性化にも大きな影響を与えます。アクアライン効果を積極的に活用できるよう知恵をしぼって町づくりのために努力いたします。

また、分権型社会の到来が目前に迫っています。地方分権の推進は必然的に地方公共団体の自己決定と自己責任の拡大を伴いますし、町村合併も視野にいれた広域行政の重要性がより増していくと思います。私ども議会人としても、地方公共団体の意思決定、執行機関に対するチェック等に議会が果たす役割がますます重要となることに鑑み、議会本来の機能をより強化するため、さらに議会の活性化を図ってまいる所存であります。

町民皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

うさぎとカメが向こうの山まで、どちらが先に行けるか競争します。うさぎは、カメがのろいのを見て途中で昼寝をしてしまい、その間にカメがゴールするというお話で、地道に努力すれば必ず成功するという教訓です。

こうした話は、動物競争物語として各国にあります。ただ勝つ方の動物が、ハリネズミ、カニ、ヒキガエル、ナメクジだったり、負ける方もウマ、キツネ、ヒョウ、ゾウなどさまざまです。

もう一つ、日本の昔話で有名なのが「カチカチ山」です。この話にはちょっと残酷なシーンもあるので、最近はあまり語り継がれていないようです。

……タヌキにおばあさんを殺され嘆き悲しむおじいさんに同情して、うさぎがあだ討ちをします。うさぎはタヌキを薪（まき）拾いに誘い、タヌキが背負った薪に火打ち石で火をつけてやけどをさせ、さらにタヌキを泥船に乗せて川に沈めてしまいます。うさぎの復讐という筋書きですが、知恵が勝利をもたらす、また弱きをたすけ強きをくじく勧善懲悪の教えとされています。

うさぎは悪役だったり英雄だったり、だましたりだまされたりと、いろいろな役回りをこなしています。

一斉清掃にご協力 ありがとうございました

年末恒例の町内一斉清掃が、12月６日に実施されました。一斉清掃は、例年12月の第１日曜日に実施されていますが、今年も約3,500名の町民のみなさんが参加。午前８時から河川を中心に海岸や自宅周辺の清掃に当たりました。ゴミはビン・カン・可燃物に分けて指定の収集場所に集められ、ゴミ収集車で大谷クリーンセンターに運び込まれました。集まったゴミは総量で5.2ｔ、３ｔダンプで８台分に達しました。町では、530運動や一斉清掃を通じて環境美化の推進に努めていますが、今後もみなさん一人一人が「ゴミを捨てない、捨てさせない」をモットーにきれいな町づくりのためにご協力をお願いします。



保田川河川敷で清掃にあたるみなさん

大きくなってね!! 錦鯉の稚魚放流



約1000匹が放流されました

町の河川がより美しくなることを願って、12月10日、保田幼稚園児64名の手で、錦鯉の稚魚1000匹が保田川に放流されました。この稚魚は、元習志野レンジャーの谷本昭典さんから寄贈されたものです。谷本さんは、現役時代にレンジャー訓練で何度も鋸南町に駐屯し、町や地元のみなさんにお世話になったお礼にと昭和57年から毎年稚魚を寄贈しています。放流は、富永町長はじめ町関係者や谷本さんの立ち会いのもと、大帷子上の荒田橋上流で行われ、児童は大きくなってねと元気良く泳ぎだした稚魚に手を振っていました。

㈱マルダイが通産大臣表彰

統計調査の功労者を表彰し、統計調査に対する意識の高揚を図る、千葉県統計大会が12月17日、千葉市の青葉の森公園芸術文化ホールで開催されました。同大会では、町から調査協力優良企業として㈱マルダイが、また同社の石嵜茂社長が優良統計実務者としてそれぞれ通商産業大臣表彰を受賞しました。同社は、昭和33年の会社創立以来、通産省所管の商業統計と工業統計に毎回協力、調査票の正確さと調査に協力的な姿勢が他の模範となるとして今回の表彰となったものです。また席上、鋸南町も学校基本調査実施優秀町として文部大臣表彰を受賞しました。



富永町長より伝達を受ける石嵜社長

故・渡邉榮二氏に勲６等単光旭日章



故・渡邉榮二氏

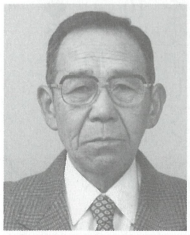
９月30日に逝去された元議会副議長の渡邉榮二氏が、このたび勲６等単光旭日章の栄に浴され、富永町長より遺族に伝達されました。同氏は昭和42年に町議会議員に初当選。以来、昭和62年まで５期20年の長きにわたり地方自治に貢献されてきました。この間、議会副議長をはじめ総務常任委員会委員長、文教厚生常任委員会副委員長、庁舎等建設促進特別委員会委員長などを歴任、議会の円滑な運営に尽力されました。また、保田・勝山観光協会の合併を推進し、鋸南町観光協会長就任後は、観光客誘致や観光イベントの実施に努めるなど、鋸南町の発展に果たした功績は多大なものがあります。

民生委員・児童委員と母子福祉推進委員に委嘱状を伝達

町の民生委員・児童委員と母子福祉推進委員の改選に伴い、12月１日、役場庁舎で新委員の方への委嘱状伝達式が行われ、民生委員・児童委員26名と母子福祉推進委員11名に富永町長から委嘱状が伝達されました。

民生委員・児童委員

民生委員は、民生委員法に基づいて市町村ごとに配置され、児童委員も兼ねています。３年の任期で厚生大臣及び千葉県知事から委嘱され、生活保護法や老人福祉法などの法律に従って町民の福祉相談や社会福祉活動の推進を行っています。具体的には、町民の生活実態を調査したり、相談を受けた方への保護指導や役場などの関係機関との連絡を密にして福祉問題の解決を図ったりします。今回の改選で19人の方が再任され、新たに７人の方が委員となりました。委員は次の方々です。（敬称略）


石井昭治 総務


網代 孝 副総務

本郷浜	竪場 久弥	上佐久間	山賀 幸夫
中道台	生貝はつ子	中佐久間	福原 廣
芝台	浪川 明	両向	川崎 信
中原	岩田 知子	◎本郷	石井 昭治
本郷上・大帷子上	大胡 實	田町	笹生 博夫
大帷子下・江月	重田 昭夫	竜島	久保田嘉隆
元名	岡村 辰男	竜島	松山 幸子
吉浜	仲野美代子	町	郡嶋 晨定
○大六	網代 孝	内宿	今井 正雄
小保田	安西 政夫	仁浜	渡 助一
市井原・横根	明石 正	岩井袋	三橋 喜久
大崩	猪野 澄夫	☆勝山・佐久間地区	吉野登志江
奥山	石井 敏夫	☆保田地区	松井 恒子

（注）◎総務　○副総務　☆主任児童委員

母子福祉推進委員

母子福祉推進委員は、３年の任期で千葉県知事から委嘱され、地域の母子と市町村とのパイプ役として、母子家庭や寡婦家庭に援助の手を差しのべ、母子福祉の向上に努めています。具体的には、育児に関する良き相談役となり、健康相談などの広報を行っています。今回の改選で６人の方が再任され、新たに５人の方が委員となりました。委員は次の方々です。（敬称略）


石井茅子 常務


堀込あや子副常務

担当地区	氏名	担当地区	氏名
中佐久間 上佐久間	石井 寿枝	本郷浜 中道台	渡辺 悦子
奥山 大崩	高梨 和子	芝台 元名	小滝 光子
両向 本郷	福原みさほ	中原・本郷上 大帷子上	礒部八枝子
田町 岩井袋	栗田喜代子	江月・吉浜・大六 大帷子下	久賀はつ子
竜島	中山 房江	小保田 市井原・横根	○堀込あや子
町・内宿 仁浜	◎石井 茅子	（注）◎常務　○副常務	

内房エリア鋸南・富山・富浦を巡る「内房の旅」観光ルート募集

あなたが考えた内房エリアを巡る（鋸南・富山・富浦）ルートを教えてください。「地元だからこそ知っている」「ここを見るのがぜったいおすすめ」など今までにない観光ルートを募集します。

◆応募方法

観光ルート及び氏名・住所・年齢・性別・職業・電話番号を明記し、はがきか封書で応募してください。

◆観光ルート作成上の注意

①案のセールスポイント・テーマ・季節②１泊２日か日帰りか③立ち寄る場所やスポットの名称と時間④出発から帰路までのスケジュールを明記してください。

◆応募締切　平成11年２月15日（必着）

◆その他

最優秀賞１点５万円・優秀賞１点２万円・佳作３点１万円

◆応募先お問い合わせ

〒299-2192　鋸南町下佐久間3,458
鋸南町役場内　内房観光連絡協議会「内房の旅」係
☎0470-55-2111（内線344）

（応募例）
私の考える内房の新しい観光ルート
テーマ「文化と歴史に出逢う旅」

■秋の１日コース

名所を訪ねて歴史にふれあうルート○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

■日帰りルート

08：00　出発
09：30　「富山」伏姫の跡を追う
11：00　「犬掛の郷」里見巡り　歩いて散策
12：00　「枇杷倶楽部」びわの産地の富浦を散策、倶楽部で食事
14：00　「菱川師宣記念館」
15：30　「鋸山・日本寺」大仏の歴史
16：30　帰路

氏名・住所・電話番号・年齢・性別・職業

第24回鋸南町元旦マラソン記録会

～健康で明るい県民づくり運動～

◆日　時
平成11年1月1日（金）
雨天中止
集　合　午前9時30分
開会式　午前10時00分

◆場　所
鋸南町立鋸南中学校
▽受　付　体育館
▽スタート及びゴール
プール棟前広場

◆受　付
参加希望者は、9時30分より10時までに受付をしてゼッケンを受領してください。
※参加者全員に参加賞を差し上げます

◆種　別
1千mコース・2千mコース
3千mコース・4千mコース

◆注意事項
(1)酒気帯びの方、高血圧の方、健康のすぐれない方の参加は禁止します。
(2)小学生は1千mコース、中学生は3千mコースを限度とし、高校生及び一般の方は、コースを自由選択にできます。
(3)完走者には記録証を交付します。また前回の記録証がある方は受付に提出してください。
(4)競技中の負傷については、応急処置はしますが、その後は各自の責任で処置願います。
(5)小学校低学年の児童は、大人の方の引率が必要です。また、高学年及び中学生は、保護者の了承を得てください。

◆申し込み・コースその他のお問い合わせは
教育委員会☎55―2120

こちら交番です。今月の担当は



勝山交番：若鍋交番長

明けましておめでとうございます

昨年中は、みなさまから警察活動に対して、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。
本年も、鋸南町民の安全と社会秩序の確保をめざして、勝山交番員一同、努力する所存でありますので、旧にも増してご協力をいただけますようお願いいたします。

保育所でなかよくあそぼう

平成11年度
保育所入所申込みの
受付をいたします。
保育所では年度途中でも
お子さんをお預かりします

お問い合わせは　税務住民課☎55-2111（内線125）
保田保育所 ☎55-1163
勝山保育所 ☎55-0877

生徒募集！国立館山海員学校

◆教育目的
中学校卒業者を対象として、3年間の高等普通教育及び専門教育を行い、内航船舶の将来の船長及び機関長を養成します。

◆受験資格
中学卒業者（卒業見込みを含む）15歳以上19歳未満

◆願書受付
平成11年1月11日～2月8日

◆試験日
平成11年2月14日（日）

◆卒業者の特典
①高等学校卒業同等資格付与
②4級海技士（航海・機関両方）の筆記試験免除
③4級小型船舶操縦士資格取得

◆お問い合わせ先
〒294―0031
館山市大賀無番地　館山海員学校教務課　☎22―1912

国民年金だより

20歳からスタート国民年金

成人を迎えられたみなさん、おめでとうございます。20歳になると成人として多くの権利が認められますが、また同時に義務を課せられます。国民年金に加入することもその1つです。
人生80年時代。いま、私たちは世界で一番長生きできる国に住んでいます。長生きできることは、すばらしいことですが、それだけ自分の人生をながい目でみた人生設計が大切なものになってきたといえるでしょう。「40年も先のことなんて…」とあなたは思うでしょうが、若いあなたも、必ず老年を迎える日がきます。
長い一生のあいだには、どんなことが待っているかわかりません。そんな「もしも…」のときに欠かすことができないものが、国民年金です。
国民年金には、20歳から60歳になるまでのすべての人が加入します。厚生年金などに加入している方は、会社などで加入の手続きをしてくれますが、学生や農業、自営業などの方は、自分で手続きをして国民年金に加入しなければなりません。加入の手続きは役場税務住民課で行っています。
20歳になったあなた!!
国民年金に加入して大人の仲間入りをしましょう。

平成11・12年度分　受付開始
入札参加資格審査申請書

平成11・12年度において、鋸南町の発注する建設工事、測量・調査、物品等の請負契約、委託契約の指名競争入札に参加しようとする方は、入札参加資格審査を受け、入札参加業者資格名簿に登載されることが必要です。鋸南町では、下記のとおり資格審査申請書の受け付けを行います。

◆申請書受付期間
平成11年1月4日～2月26日

◆提出先及び方法
鋸南町役場総務課に直接持参するか郵送

◆申請書類等
県書式に準ずる。ただし、用紙及びファイルの大きさはB5版とする。（申請書類等についての説明書は総務課窓口にあります）

◆お問い合わせは
鋸南町総務課☎55－2111（内線223）

INFORMATION

1月の乳幼児健診

期　日	事業名	対象児
1月29日（金）	3歳児健診	平成7年6月から9月生まれの幼児

・会　場　　鋸南町立中央公民館
・受付時間　　13：10～13：30
・個人通知します。
・会場・日程等が変更になる事があります。

1月の集団予防接種

期　日	事業名	対象児
1月20日（水）	ツベルクリン注射	平成10年4月1日から9月30日生まれ及び前回未実施者
1月22日（金）	判定・BCG接種	

・会　場　　鋸南町役場3階
・受付時間　　13：30から14：00
・持ち物　　母子健康手帳、予防接種予診票
※1　予防接種を受ける前には『予防接種とこどもの健康』をよく読んでください。
※2　3種混合予防接種は個別接種になりました。

健康相談

1月5日(火)　13：30～15：00　保田総合センター
1月12日(火)　13：30～15：00　鋸南町商工会
1月19日(火)　13：30～15：00　老人福祉センター
2月2日(火)　13：30～15：00　保田総合センター

上記の健診・予防接種・相談のお問い合わせは
鋸南町保健福祉課　☎55－2111（内線165）へ

心配ごと相談

1月8日(金)　10：00～15：00　役場2階小会議室
1月14日(木)　10：00～15：00　役場2階小会議室
1月20日(水)　13：00～15：00　保田総合センター
2月1日(月)　13：00～15：00　役場2階小会議室

上記相談のお問い合わせは
鋸南町社会福祉協議会☎55－2111（内線143）へ

休日当番医

1月1日	亀田総合病院	0470-92-2211
1月2日	東条病院	0470-92-1207
1月3日	安房医師会病院	22－2172
1月10日	富山町国保病院	58－0301
1月15日	鴨川市国保病院	0470-97-1221
1月17日	鋸南病院	55－2125
1月24日	館山病院	22－1122
1月31日	安房医師会病院	22－2172
2月7日	富山町国保病院	58－0301

鋸南病院休診　1日(金)～4日(月)・12日(土)・26(土)

各種相談日　お問い合わせは☎55－2111

◆ハローワーク　20日(水)　10：00～15：00　1階相談室
◆結婚相談　20日(水)　9：00～12：00　3階小会議室
◆農業相談　29日(金)　10：00～12：00　3階小会議室
◆家庭教育相談　随時　9：00～17：00　☎55－4151

家庭教育学級　お問い合わせは☎55－2120

◆父親学級　18日(月)　19：30～21：00　中央公民館
◆みどりご学級(全体会)　21日(木)　9：30～11：30　中央公民館
◆明日の親学級　26日(火)　10：00～11：30　中央公民館
◆コスモス学級　29日(金)　10：00～11：30　中央公民館
◆あじさい学級　2/9日(火)　19：30～21：00　中央公民館

老人福祉センター休館日　☎55－8830

1月／1日(金)・2日(土)・3日(日)・4日(月)・11日(月)・16日(土)・18日(月)・25日(月)
2月／1日(月)・8日(月)

移動図書館

（200冊の本を車に積んでお伺いします）

☆巡回日　2月3日(水)
☆貸出時間　11：00～12：00　老人福祉センター
　　13：00～14：00　鋸東コミュニティーセンター
☆貸出冊数　1人3冊まで
☆貸出期間　次回巡回日まで（3月3日）
☆詳しくは　中央公民館　☎55－4151

B&G NEWS

スイミングスクール生徒募集中!!

★初級・中級コース（小学生）
①木曜日　18:50～19:55（10名）
②土曜日　14:00～15:10（10名）
①1/14～3/18　②1/16～3/20
各10回　町内 1,000円

★選手・選手育成コース（小～中学生）
火曜日　18:30～20:00　選手20名
金曜日　19:30～21:00（育成10名）
1/12～3/19　全20回
町内 2,000円　町外 3,000円

★幼児コース（幼稚園年長）
①火曜日　15:40～16:20（25名）
②土曜日　13:15～13:55（25名）
①1/12～3/16　②1/16～3/20
各10回

★チャイルドコース（幼稚園年少）
木曜日　16:00～16:40（10名）
1/14～3/18　全10回　無料

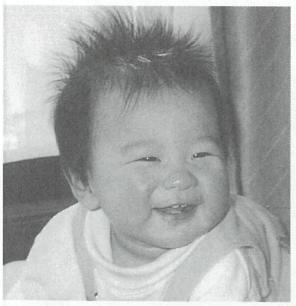
★レディースコース（高校生以上）
金曜日　19:30～20:40（25名）
1/15～3/19　全10回
町内 2,000円　町外 3,000円

★アクア・ヘルスコース（30歳以上）
火曜日　14:00～15:00（25名）
1/12～3/16　全10回
町内 2,000円　町外 3,000円

★ビギナーコース（18歳以上）
金曜日　14:00～15:00（20名）
1/15～3/19　全10回
町内 2,000円　町外 3,000円

申込み・お問い合わせは　鋸南B＆G海洋センター　☎55-4411 まで

わんぱく登場!!



功貴（こうき）くん（11か月）
〔須藤　博文さん　第一子・竜島〕

パパとママに呼ばれたらお返事をしてとんでいきます。バイバイも上手にできるようになりました。この前初めて熱が出ました。突発性発疹という病気だそうです。でもパパは看護士さんママは看護婦さんですからちっともあわてずとても落ちついていたので，ぼくもすぐ治っちゃったよ。

歴史資料館

●連載83

下佐久間村

古代から続く人々の暮らし

狭隈（佐久間）の郷の中心として早くから開けた地で、さかのぼれば田子台遺跡からもわかるように、縄文・弥生時代には、すでに人々の暮らしの場所でした。また熊野神社周辺も石棒や黒燿石のやじりが出土した古代の遺跡です。

下佐久間は、古くは文献に下尺万の郷と書かれ、鎌倉時代にはすでに郷村の形態を整えており、幕府の有力御家人二階堂氏の所領だったようです。二階堂行盛の開創と伝えられるのが天寧寺。行盛は執権北条泰時の時代、政所の執事を勤めた人でした。

内房は、対岸の相模国（神奈川県）の勢力が早くから浸透しており、戦国時代には、正木兵部太輔という小田原北条氏方の武将もいました。子孫である下佐久間の正木家には、戦いで戦功を挙げた兵部太輔をほめた北条氏康の書状が残されています。

そんな正木氏も、房総に興った戦国大名里見氏の支配下に組み込まれていき、『里見分限帳』によると下佐久間村は御一門正木久太郎の知行所と記されています。

名主、富永四郎兵衛家

江戸時代の下佐久間村は、初め勝山藩領。のち田町だけを除いて、竜島酒井氏の旗本領となりました。

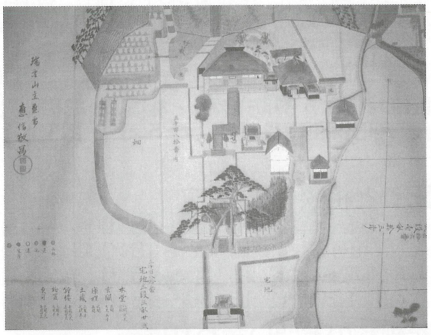
名主は、初め福原七郎兵衛家でしたが、正徳五年（一七一五）不正が発覚して、名主職を免ぜられ、村追放という事件があり、以後、富永四郎兵衛家（宮ケ谷富永重夫家）に移りました。

三代目四郎兵衛（初名四郎右衛門）は、天明八年（一七八八）竜島酒井氏領十ケ村の大名主に任命され、文政元年（一八一八）には板井ケ谷御陣屋取締に任命されています。

四代目の為三郎は、若くして名主を継ぎますが、跡継ぎが無く早世。養子に入った五代目四郎兵衛は、堤ケ谷堰の改修などに功績を残しますが少し横暴だったようで、天保七年（一八三六）百姓たちに訴えられ、名主職を退任、五年後、ようやく村人たちとの和解の手打式が天寧寺で行われています。

六代目繁太郎は、十四才で名主に就任。なかなかの切れ者で、幕末の異国船警備などの難局を見事に切り抜けましたが、嘉永七年（一八五四）二十五才で早世しました。富永家に伝わる古文書約三千点は、近世の地方文書として、下佐久間村はもちろん、鋸南町の歴史を知る上で貴重な資料となっています。

下佐久間村の石高は一三九八石。内、田町分が四五石。長林寺が御朱印地三石。戸数は明治五年調べで二一八戸、人口は一一二九人でした。



▲天寧寺 古絵図

言葉の履歴書

「ピンからキリまで」

「ピンからキリまで」といえば一から十まで、トップからビリまで、最高から最低までといった意味に使われています。

この「ピン」は、ポルトガル語で「点」を意味するピンタからきた外来語。

サイコロの1の目、めくりカルタ（花札の前身）の1点札などを指しました。他人の取り分の一部を勝手にかすめ取る「ピンをはねる」の「ピン」は、あたまの一部を指すと考えられますが、1割とする説もあります。

「キリ」も「ピン」と同様、ポルトガル語で「十字架」を意味するクルスから転じて、十を指すようになった外来語とされていますが、「切りがない」「切りをつける」など、切れ目や区切りを示す日本語「切り」からきたとする説もあって、定かではありません。

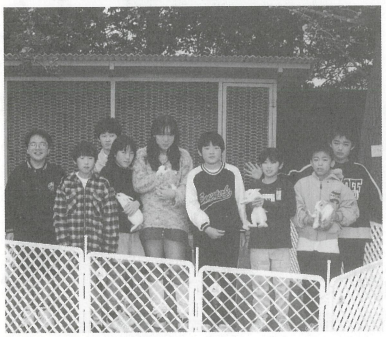
めくりカルタでは、もともと「ピン」は1点札のこと。「キリ」は一番多い12点札のことでした。「ピン」が最低点、「キリ」が最高点だったわけです。

現在とは逆の意味に使われていたことになります。

編集後記

クリントンさんがまたやってくれました。古今東西、為政者が内政の失敗を繕うために、国民の目を外に向けさせる方法として、軍事行動を起こすのは常套手段。このカードを持たない小渕さんには羨ましい限りでしょう。今回の空爆に諸手を挙げて賛成した政府。拡大長期化を期待してるの？と下衆の勘繰りもしたくなります。（異闇）

表紙のことば



保田小学校では、6年ほど前からウサギを飼育しています。普段から小屋の中で飼われているため、人慣れしていないので元気良く飛び跳ね逃げ回り、児童も抱き抱えるのに一苦労。21世紀はもう目前。新世紀を担う若いみなさん、ウサギのように未来に向かってジャンプ!!

町の世帯数と人口　世帯数3,605世帯・人口11,047人（男5,305人・女5,742人）　12月1日現在